

緊急赤潮情報R6-2

令和6年7月2日

大分県農林水産研究指導センター
水産研究部北部水産グループ

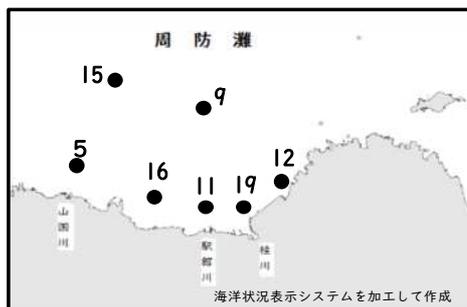
周防灘調査定点にて有害赤潮プランクトンであるシャットネラ属が注意密度を超えて確認されました。

表1 赤潮プランクトン検鏡結果

調査月日	調査場所	調査時間	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	シャットネラ属 (細胞/ml)
7月1日	5	10:04	0	24.7	28.80	8
			5	23.3	31.70	11
			B-1	23.1	32.07	8
	11	11:05	0	24.4	30.21	8
			5	22.6	32.03	6
			B-1	22.4	32.21	2
	12	8:37	0	24.1	28.41	94
			5	22.3	32.18	2
			B-1	22.2	32.18	4
	16	10:42	0	24.7	28.06	7
			5	22.9	31.87	6
			B-1	22.7	32.13	14
	19	8:11	0	24.0	29.93	8
			5	22.6	32.09	7
			B-1	22.5	32.12	1
	9	9:11	0	24.3	30.07	18
			5	23.3	31.77	1
			10	22.4	32.04	0
			B-1	20.8	32.46	2
	15	9:43	0	24.7	29.95	11
			5	24.2	30.94	0
10			22.0	32.27	20	
B-1			19.9	32.64	1	

採水：北部水産グループ
検鏡：北部水産グループ

シャットネラ属
・注意密度
10細胞/ml
・警戒密度
100細胞/ml



シャットネラ属は非常に有害なプランクトンです。
以下の点を参考にして漁業被害の未然防止に努めて下さい。

(赤潮発生時の留意点)

- ①特に、漁港内では高密度になる恐れがあります。漁港内での蓄養等は避けて
活けメ出荷等の対策を講じて下さい。
- ②赤潮の発生や漁模様の変化などが確認された場合は、
北部水産グループ、最寄りの県振興局水産班までご連絡下さい。

